

第1回マイケル・ノーベル博士を囲む会 2016

～アジアの太陽エネルギー利用を考える～

－日本とインドの国際技術交流－

主催 NPO 未来アジア技術フォーラム^(注1)
マイケル・ノーベル研究室^(注2)
協力 ノーベル・サステナビリティ財団 (NSF)
インド太陽エネルギー協会 (SESI)
NPO 健康寿命を伸ばす会 (SPHLE)
財団法人 脳神経疾患研究所
クラレンドン研究所

プログラム

- 16:00～16:05 開会挨拶
- 16:05～16:35 1. 基調講演
■ 「再生可能エネルギーの現在と将来」
大阪市立大学 特別客員教授 マイケル・ノーベル博士
- 16:35～16:50 2. インド国の新エネルギー戦略
■ 「Make in India によるソーラ 100GW 導入に向けて」
インド太陽エネルギー協会会長 ラジンダー・クマール・カウラ氏
- 16:50～16:05 3. インドMP州^(注3) ジャバルプール市^(注4) のスマート化
■ 「MP州ジャバルプール市の大学活動」
MP州 アドバイタ建設 取締役
AP州 首相顧問 ケム チャンド ディモール氏
- 17:05～17:30 4. 提言
■ サステナビリティに向けての国際産学連携
マイケル・ノーベル博士

(注1) NPO 未来アジア技術フォーラムは元東京工業大学教授を中心に運営する「多分野の最新大学技術の国際技術移転」研究会（英語名：Technology Forum for the Future Asia、略称「TeFFA」）。

(注2) マイケル・ノーベル研究室 (Michael Nobel Laboratory) は、大阪市大・複合先端研究機構にある研究室。バイオ技術やサステナビリティに貢献できる新技術の研究開発を強化するために、2015年10月、マイケル・ノーベル博士を招いて、人工光合成研究センターに設置した。

(注3) マディヤ・プラデーシュ州 (Madhya Pradesh) は、インドの中央部にある州の一つ。州都はボーパール。人口は60,385,118人(2001年)。面積は308,144 km²で、インドの州では現在2番目の規模である。

(注4) ジャバルプール市 (Jabalpur City) は、インド中部、マディヤ・プラデーシュ州の中央にある都市。ジャバルプル県の県都。面積10,160 km²、人口は1,268,848人(2011年)。